

EXPO2022

やまがたITソリューション

求められる変革と地域イノベーション

デジタル社会の実現に向け動き出す「未来やまがた」

必見

観光業

製造業

サービス業

農業

日時 令和4年 **12月1日(木)** 10:30~17:00

会場 **山形国際交流プラザ(山形ビッグウイング)**
2F【大会議室・交流サロン】

基調講演



講師プロフィール

ウイングアーク1st株式会社
エヴァンジェリスト

おおかわ まさし
大川 真史氏

【講演概要】

最近よく耳にするDX(デジタル・トランスフォーメーション)。「DXって何?」という人や「何から始めたらいいかわからない。難しそう。」という人も多いと思います。新型コロナウイルス感染症拡大の影響や、少子高齢化・人口減少など中小・小規模企業にとっては厳しさを増す状況になってきました。そんな中、「デジタル化に対応してビジネス変革を成しえた企業」と「何もしていないままの企業」との二極化が進んでいます。本講演では、デジタル化の現状や取り組み・進め方について事例を交えながら、分かりやすくお伝えします。

【講師プロフィール】

IT企業を経て三菱総合研究所に約12年在籍し2018年から現職。専門はデジタル化による産業構造転換、中小企業のデジタル化。(一社)エッジプラットフォームコンソーシアム理事、東京商工会議所学識委員兼専門家WG座長、内閣府SIP My-IoT PFメンバー、明治大学サービス創新研究所客員研究員、Garage Sumida研究所など兼務。経済産業省・日本経団連・経済同友会・日本商工会議所・自治体等での講演、新聞・雑誌の寄稿多数。直近の出版物は「アイデアをカタチにする! M5Stack入門&実践ガイド」(大川真史編、技術評論社)

展示会 2F 交流サロン

10:30~17:00

ITソリューション展示会

次世代型協働ロボット等多数展示。

出展企業は<http://yiaa.or.jp/>をご覧ください。

講演会 2F 大会議室 オンラインでの参加も可能です。

11:00~12:00 — **事例講演**

顧客中心のデジタルトランスフォーメーションの実践例

— **Salesforceを活用した地域事業者のDX事例** —

株式会社セールスフォース・ジャパン

アライアンス事業統括本部

ストラテジックアライアンス

第二営業本部 広域市場推進部 担当課長

若尾 勇治氏

13:00~13:10 — **開会行事**

13:10~14:10 — **基調講演** (日本電信電話ユーザ協会提供)

デジタル化で何ができる?何が変わる?

— **活用事例から支援施策まで** —

ウイングアーク1st株式会社

エヴァンジェリスト

大川 真史氏

15:00~16:00 — **特別講演**

1次産業DX化への挑戦

— **1年の実証事業で見えてきた糸口** —

有人宇宙システム株式会社 宇宙事業部

宇宙機利用グループ リーダー

伊巻 和弥氏

(講演内容詳細は裏面をご覧ください)

主催 一般社団法人 山形県情報産業協会

共催 山形県IoT推進ラボ 公益財団法人 日本電信電話ユーザ協会

後援 (順不同) 山形県、公益財団法人 山形県企業振興公社、山形県商工会議所連合会、山形県商工会連合会、山形県中小企業団体中央会、山形県工業会、山形県中小企業家同友会、特定非営利活動法人 ロボットビジネス支援機構、山形新聞・山形放送、一般社団法人 山形県経営者協会、5G・IoT・AIコンソーシアム



株式会社セールスフォース・ジャパン
アライアンス事業統括本部
ストラテジックアライアンス
第二営業本部 広域市場推進部 担当課長

わか お ゆう じ
若尾 勇治 氏

顧客中心のデジタルトランスフォーメーションの実践例 — Salesforceを活用した地域事業者のDX事例 —

■講演概要

稼ぐ力向上のために多くの企業がDXの取り組みに挑戦されています。DXの意義は、デジタル化による業務の効率化や異業種や広範囲なエリアへの事業展開などに目を奪われがちですが、本来DXの中心にすえるべきは「顧客」であり、顧客が受ける体験や価値を高めるための課題解決にこそ力を注ぐべきです。顧客との緊密な接点を作り、活かすための世界的プラットフォームであるSalesforceを活用しながら、攻めのDXと守りのDXに取り組む企業の活用事例をご紹介します。

【講師プロフィール】

2008年某外資系IT企業入社。2015年Salesforce入社。エンタープライズ企業担当の営業として、観光業、中央省庁/地方自治体、金融業、製造業、サービス業等幅広く担当。2022年からはアライアンス本部にて東日本エリアを担当。



有人宇宙システム株式会社 宇宙事業部
宇宙機利用グループ リーダー

い まき かず や
伊巻 和弥 氏

1次産業DX化への挑戦

— 1年の実証事業で見えてきた糸口 —

■講演概要

2019年から始まった「スマート農業実証プロジェクト」。一次産業に対するロボット、AI、IoTなど先端技術の生産現場への導入・実証を劇的に進めたことは事実です。その反面、導入・維持コストや人材育成など様々な問題も表面化し、進まない、継続できないなど、その波に取り残された営農者も数多いと聞きます。その中で始まった政府主導のDXの加速化。過去の知見を基に1年間の実証プロジェクトを実施した結果、今後進むべき糸口が見えてきました。本講演では、スマート農業、DX加速化プロジェクトの経験を踏まえ、「一次産業のデジタル化」に向け、何が重要となるかについて説明します。

【講師プロフィール】

NPO法人ロボットビジネス支援機構(RobiZy)宇宙部会長。約30年の宇宙開発業務の中で、人工衛星開発、スペースシャトルミッション、国際宇宙ステーション、深宇宙探査、月面開発等幅広いミッションを経験。現在は、宇宙データ利用、宇宙産業促進に力を入れる。専門は宇宙ロボティクス。

新型コロナウイルス感染症対策として

- ・マスクの着用をお願い致します。
- ・体調の優れない方、平熱よりも高い発熱のある方はご来場をご遠慮願います。また当日入口にて検温を行います。ご入場をお断りする場合がありますのでご了承ください。



■お申込先及びお問い合わせ先

Webサイトからのお申し込みはこちらから!

山形県情報産業協会

検索

<http://www.yiia.or.jp/>

メールでもお申し込みできます。

E-mail: info@yiia.or.jp

一般社団法人山形県情報産業協会 事務局

山形市松波四丁目5番12号 (株)YCC情報システム内 TEL:023-687-1444

こちら
お申し込み



紹介企業・団体